

6年国語「公共図書館を活用しよう」「漢字の形と音・意味」「春のいぶき」「聞いて、考えを深めよう」計画表

名前 ()

この学習で身に付けること

○読書が、自分の考えを広げること役立つことに気付くことができる。

○漢字の由来、特質などについて理解することができる。

○語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。

○語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。

○話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

わかった/できた◎ すこしわかった○ ちょっとむずかしい△

番号	教科書のページ	めあて	たしかめ (何をやったか。)	ふりかえり (◎○△)	
①	P41～43、 P46～47	<ul style="list-style-type: none"> ・教 p41～43 を読む。 ・学校図書館と公共図書館を比べる→プリ表 ・教 p46～47 を読む。 ・「春」についての俳句や短歌を作る→プリ裏 			
②	P44～45	<ul style="list-style-type: none"> ・教 p44～45 を読む。 ・漢字の形と音、意味を学ぶ→プリ表裏 			
③	P48～51	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を1回読む。 ・問いをもつ。インタビューの相手を決め、流れを整理し、確認する→プリ①② 			
④	P48～51	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューするときの工夫を見つける→プリ③ ・実際にインタビューしてロイロにまとめる 			
⑤	P48～51	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロにまとめたインタビュー内容を、グループで伝え合う 			
⑥	P48～51	学習をふりかえる→プリ④			

ふりかえり